

報道関係各位

2025年5月23日

「すべてはこどもたちの笑顔のために」(証券コード 2749)

熊本県御船町 企業版ふるさと納税の寄付 ～御船町役場にて贈呈式の開催～

当社グループでは、「子育て支援を通じて笑顔溢れる社会づくりに貢献します」を経営理念に掲げ、子育て支援事業を推進しております。

この度、当社グループの社会貢献活動として、子どもたちを取り巻く様々な社会問題・課題解決に向け、2025年4月30日(水)、熊本県上益城郡御船町(町長:藤木正幸)へ、「企業版ふるさと納税制度」を活用し、寄付を実施いたしました。その贈呈式が御船町役場にて開催されましたので、お知らせいたします。

ふるさと納税制度を活用した寄付金に関しては、未来(あす)を担う子どもたちへの様々な子育て支援及び児童の育成に活用いただく予定となっております。



御船町藤木正幸町長(左)と当社代表取締役社長坂井徹(右)

御船町は、阿蘇外輪山のふもとに広がる、自然豊かで、歴史ある町並みと美しい景観が調和した町です。日本で初めて肉食恐竜の化石が発見された場所としても知られています。

自然あふれる環境の中で、御船町は、「御船町子育て全力応援！」を掲げ、妊娠期から18歳までの子どもとその家庭を全力でサポートしています。育児用品券の支給や子ども・子育て支援事業における利用料金負担の軽減などの経済的支援に加え、子ども預かりサービスのマッチングなど、町独自の取り組みを積極的に展開しております。これにより、子どもたちの健やかな成長を支え、子育てを幅広くサポートする体制を整えています。

当社グループは、同日に、御船町との間で、「包括連携協定」を締結しております。

今回の寄付が、御船町の子育て支援及び児童育成の一助となることを祈念しております。

当社グループは、自治体との連携を強化し、子どもたちを取り巻く様々な視点で環境を整備することで、少子化対策や子どもたちの探求心、情操教育の一環になればと考えております。

今後も、自治体と連携を強化し、様々な子育て支援活動を推進してまいります。

■御船町について■

熊本県の中央に位置する御船町（2025年4月時点 人口17,314人）は、自然豊かで、歴史ある町並みと美しい景観が調和した町です。御船町では、「御船町子育て全力応援！！」を掲げ、各種経済的支援や子ども預かりのマッチングなど、町独自の取り組を積極的に展開し、妊娠期から18歳までの子どもと子育て世帯を幅広く支援し、安心して子育てができるまちづくりに力を入れています。

町長：藤木 正幸

詳細はこちら(<https://www.town.mifune.kumamoto.jp/>)

■株式会社JPホールディングスについて■

保育園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援 最大手企業（東証プライム市場・証券コード2749）です。運営施設数はグループ全体で345施設（2025年4月1日現在）となります。当社グループでは、子育て支援に関する様々な事業を展開しております。

詳細はこちら(<https://www.jp-holdings.co.jp/>)

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス 東京本部経営企画部 広報IR課

TEL: 03-6433-9515 FAX: 03-6455-8032

MAIL: jphd_pr@jp-holdings.co.jp / <https://www.jp-holdings.co.jp/>